



さくら便り



文責) 教頭 : 榎木田昭仁

新しい年も間もなく一月が過ぎようとしています。その間、アメリカ新大統領の就任など、国内外の大きなニュースも連日報道されています。段階に応じて、世の中の動きにもそれぞれ関心をもちながら、自分の目標をしっかりともち、学習に、生活に、今年も頑張ってください。

1月も下旬となり冷え込みも厳しくなってきました。風邪やインフルエンザの対応も必要な季節となります。うがい、手洗いなど、予防に努め、体調管理には十分気を付けていきましょう。



「成人を祝う会」 1月4日(水) 都城さくら聴覚支援学校(律唱室)

1月4日(水)に、本校平成26年度卒業生の「成人を祝う会」が開催されました。



本校律唱室に卒業生4名を迎え、お祝いに新成人の家族のほか、本校の在校生、保護者、元職員、現職員など、約40名の参加がありました。

小能みちるPTA副会長、久保田一史校長、前田敬子同窓会会長から祝辞が述べられ、小能PTA副会長から新成人一人一人へ「成人証書」が贈られました。



懇談の後、新成人から、成人を迎えるに当たっての決意が述べられ、盛会の内に終了することができました。会の開催に当たりましては、多くの皆様の協力をいただきました。御協力誠にありがとうございました。

高等部交流 「スポーツを通じた心のバリアフリー」 1月16日(月) 県武道館



昨年度から実施されてきた「スポーツを通じた心のバリアフリー」の最後の活動が、1月16日(月)に県武道館で開催されました。本年度は、本校(高等部)は、都城農業高校の生徒とフライングディスク競技を通じて交流を深めてきました。

県武道館で行われた最後の活動は、県内各地区の交流校(特別支援学校と高等学校)が一同に会し、これまで行ってきたフライングディスク競技以外の種目にも参加しながら、県内各校の高校生と交流を深めていきました。初対面の生徒間でのやり取りも多く、お互いに経験を広める貴重な機会となりました。

